平成25年10月28日

各 位

上場会社名　鉱研工業株式会社
代表者　代表取締役社長 末永　幸紘
（コード番号　6297）
問合せ先責任者　取締役　管理本部長 大谷　幸彦
（TEL　03-6907-7888）

平成26年３月期第２四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年4月22日に公表しました平成26年3月期（平成25年4月1日～平成25年9月30日）の第2四半期累計期間の予想値と本日公表の平成26年3月期第2四半期累計期間の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

最近の業績動向等を踏まえ、通期の業績予想につきましても修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,400	102	66	50	5.58
今回修正予想(B)	3,430	290	285	235	26.32
増減額(B-A)	30	188	219	185	
増減率(%)	0.9	184.3	331.8	370.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	2,616	△77	△113	△119	△13.31

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,100	156	84	50	5.58
今回修正予想(B)	6,400	280	240	160	17.84
増減額(B-A)	300	124	156	110	
増減率(%)	4.9	79.5	185.7	220.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	5,194	△160	△207	△164	△18.40

平成26年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,955	48	37	4.13
今回修正予想(B)	2,963	202	184	20.63
増減額(B-A)	8	154	147	
増減率(%)	0.3	320.8	397.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	2,287	△122	△129	△14.48

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,230	71	50	5.58
今回修正予想(B)	5,500	170	140	15.61
増減額(B-A)	270	99	90	
増減率(%)	5.2	139.4	180.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	4,588	△255	△14	△1.64

修正の理由

【連結業績予想】

第2四半期(累計)業績予想

第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は前回予想比30百万円増の3,430百万円となりました。

損益につきましては、原価低減努力が奏功し、ボーリング機器関連、工事施工関連ともに前回予想に比べ原価率が低下した結果、営業利益は前回予想比188百万円増の290百万円、経常利益は前回予想比219百万円増の285百万円となり、四半期純利益は前回予想比185百万円増の235百万円となりました。

通期業績予想

第3四半期以降につきましては、ボーリング機器関連の売上高は国内販売の頭打ちが予想されることに加え、海外販売の受注伸び悩みから減少が見込まれるものの、工事施工関連において大型工事案件の完工が見込まれることから、売上高は前回予想比300百万円増の6,400百万円を予想しております。

売上高は前回予想に比べ増加する見込みでありますが、工事施工関連において今後完工する案件の原価率の高止まりが見込まれることから、通期の営業利益は前回予想比124百万円増の280百万円、経常利益は前回予想比156百万円増の240百万円、当期純利益は前回予想比110百万円増の160百万円を予想しております。

【個別業績予想】

上記連結業績予想と同様の理由によるものであります。

以 上